

本学国際中国学研究センター（ICCS）が「現代中国地域研究推進事業」連携拠点に選定

大学共同利用機関法人人間文化研究機構では、現代中国の文化、社会、政治、経済等の現状を認識、理解し、現代中国に関する重要問題を総合的に解明することを目標として、2007年度から「現代中国地域研究推進事業」を実施しています。

本事業はこれまで早稲田大学、京都大学、慶応義塾大学、東京大学、総合地球環境学研究所、東洋文庫を研究拠点としてプロジェクトが推進されてきましたが、2012年度から始まる本事業第2期の実施にともない、上記6機関に加えて、本学国際中国学研究センター（以下、ICCS）が連携研究拠点に選定されました（他に、1機関が選定）。

ICCSでは、共通テーマ「現代中国の学際的研究—新しい大国をどう捉えるか？」の下、拠点代表となる高橋五郎ICCS所長を中核として、「日中関係変化の構造的変容に関する実証的研究」プロジェクトを実施する予定です。